

アタム技研、操作性向上

車いす洗浄・乾燥機 「簡易型」投入



【名古屋】アタム技研「レスチャーライトⅡ」研（愛知県扶桑町、丹羽平社長）は、ノズル「真」を発売した。福祉の配置やポンプを見直し、施設や医療機関などへして洗浄機能が従来機より向上した車いす用の洗浄・乾燥機「リフ」で、設置面積を従来比

で20%削減した。価格は450万円（消費税抜き）。

既に受注した分を含め、初年度に20台の販売を目指す。10年以上前に開発した従来機のユーザーの声を反映してタッチパネルを採用し、操作性を高めた。標準的な車いすであれば、洗浄とすすぎで約20分、乾燥は約40分で完了する。歩行器や介護ベッド

の部材の投入も可能。乾燥機能を省いたタイプも同時に発売した。価格は410万円（同）。